

指定管理者のモニタリングシート

1、基本情報確認年月日: 令和6年11月12日

施設名	盛岡市立愛宕山老人福祉センター		
住所	盛岡市愛宕町14番1号 中央公民館1F		
指定管理者名	社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	所管課名	長寿社会課
指定管理料(年額)	8,485,422円		
今回確認期間	令和 5 年 11 月 2 日 から 令和 6 年 11 月 12 日 まで (12 ヶ月間)		

2、業務の履行状況の確認について

(1)稼働実績(令和6年4月1日から令和6年10月31日まで)

項目		今期計画	今期実績
開館日数		183 日	183 日(7 ヶ月)
延べ利用者数	個人	4,007人	4,445人
	団体	3,679人	4,469人
主要事業開催回数	老人福祉センター主催講座	5回	5回
	作品展示会	1回	1回
	高齢者対象相談会の開催	7回	7回
	血管年齢・緑黄色野菜摂取量調査の開催	3回	3回

(2)管理運営実績

項目		確認欄
設置目的	施設の設置目的及び市の施策の成果向上に果たす施設の役割を理解し、これらに沿った管理運営がなされているか。	⓪・要改善
平等利用	市民・利用者の平等な利用が確保されているか(一部の市民・利用者に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることが行われていないか。)	⓪・要改善
施設の効用の発揮	施設管理	
	建物・外構の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	⓪・要改善
	設備の保守・点検は仕様書等に基づき行われているか。	⓪・要改善
	建物、外構、設備の修繕の履歴は整理、保管されているか。	⓪・要改善
	現金・備品等の管理	
	現金は適正に管理されているか。	⓪・要改善
	鍵は適正に管理されているか。	⓪・要改善
	施設に配置されている備品が適正に記録・管理されているか。	⓪・要改善
	備品の購入、廃棄、修繕の記録について整理、保管されているか。	⓪・要改善
	事業実施	
	仕様書及び事業計画書で実施することとしている事業が実施されているか。	⓪・要改善
	危機管理	
	危機対応の手順は整備されているか。	⓪・要改善
の管理 確保力	適正な人数の職員が配置されているか。	⓪・要改善
	職員の資質向上のための研修等の取組みが実施されているか。	⓪・要改善
	適正な労働条件が確保されているか。	⓪・要改善

(2)管理運営実績(続き)

項目		確認欄
個人情報保護情報	施設で取り扱う個人情報は、特記仕様書に基づき扱われているか。	⓪・要改善
その他	市と指定管理者の間で指定管理業務について記録することとしている事項について、記録が整備されているか。	⓪・要改善
	あらかじめ市に協議すべき事項について、適時に協議がされているか。	⓪・要改善
	市と指定管理者の間で指定管理業務について報告することとされている事項について、適時に報告がなされているか。	⓪・要改善

3、サービスの質の確認について

(1)サービス提供の状況

項目		確認欄
職員対応	職員の身だしなみは適切か	⓪・要改善
	利用者への対応のマナーは適切か	⓪・要改善
	利用者に対する職員の案内、説明は分かりやすく丁寧に行われているか。	⓪・要改善
施設管理	施設は清潔に保たれているか。	⓪・要改善
	施設内の案内が利用者にわかりやすく表示されているか。	⓪・要改善
	施設は利用者が利用目的に沿って安全に使用できる状態になっているか。	⓪・要改善
要望苦情	利用者からの苦情・要望に対し、適切な対応がなされているか	⓪・要改善
	利用者からの苦情・要望について、市への連絡報告が適切に行われているか	⓪・要改善
利用促進	事業実施の周知が適切になされているか。	⓪・要改善
	使用許可手続きは円滑に行われているか	⓪・要改善
	ホームページは「公の施設の指定管理者のインターネット利用指針」に沿って作成されているか。	⓪・要改善

4、指定管理者が施設の管理運営及びサービスの質を向上させるために工夫した事項

①中央公民館併設の特色を生かした利用者の増加を図り、公民館企画展示室と愛宕山老人福祉センターを会場に山岸地区老人クラブ協議会作品展示会を実施した。本年度で2回目の開催で好評であった。②中央公民館まつりに機能運動訓練室を貸出し、利用者の利便性を図った。中央公民館不來方大学院終了後も合唱サークルを愛宕山老人福祉センターで継続できるよう配慮した。③サークル活動をする方のモチベーションを向上させるため定期的に廊下作品展示を行った。④ヘルストロンやマッサージ器の点検を毎日9時と10時、14時、17時に行い安全な使用を心がけている。⑤浅岸包括支援センターと連携し個人のケア会議を相談室で実施した⑥明治安田生命の協力を得て社会貢献の一環として血管年齢測定と緑黄色野菜摂取チェックの場を主催講座に合わせて3回設けて健康生活に貢献した。⑦水防法改定に合わせて洪水時高齢者の避難誘導訓練を実施した。
--

5、モニタリング結果を踏まえた今後の管理運営の方向性

指定管理者	所管課
利用する方への親切で丁寧な対応に心がけ、その人格と個性を尊重し、信頼関係を築きながら利用者主体の質の高い福祉サービスを提供する。施設の安全管理を徹底し、安全で安心な施設運営を心がける。地区老人クラブ協議会・地区福祉推進会・地区民生児童委員協議会等の関係団体と連携し地域に愛され信頼される施設運営を行う。	業務の履行状況の確認を行ったところ、全ての項目において適切な管理運営がなされていることが確認できたので、今後とも適切な管理運営に努めていただきたい。